

9月19~21、日モIV『子守唄』(作・安念智康・演出・日モ)5ステージ、全席満席で無事終了。
 3D、一人芝居、大量のセリフ量、長時間の上演で「懸念」もありましたが、若者が劇場生活から得た
 学習のアンケートも届き、作って良かったなマーと一安心しています。予約と「E」になるが、席空気で
 見れるか、お客さん多数でした。2026年3月末の予定で再演したいと思っている。出演者変更
 構成の練り直しから1月から稽古に入りたいと思っている。年内は、日モ興行の企画、参加
 ではないなっている。利国、日モです。11月中旬に「演劇会議199号」に『子守唄』の戯曲のりし
 下、3時半バージョンの戯曲です。上演台本は2時間20分です。ビジュアルカットが録音で下され、
 各席一冊800円です。加典とよせられ、早目に。